

第25期 第2四半期 ビジネスレポート

平成25年3月21日 ▶ 平成25年9月20日

肌へ、人へ、地球へ・・・
さらなるやさしさを提案します。

株式会社アジュバンコスメジャパン



証券コード：4929

株主・ステークホルダーの皆様へ



代表取締役社長
中村 豊

平素より、株主様をはじめステークホルダーの皆様におかれましては、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに、第25期第2四半期（平成25年3月21日～平成25年9月20日）のビジネスレポートをお届けいたします。

当第2四半期累計期間の連結業績は、売上高21億87百万円（前年同期比3.7%減）、営業利益5億31百万円（前年同期比7.4%減）、経常利益5億40百万円（前年同期比3.2%減）、四半期純利益3億17百万円（前年同期比2.1%減）となりました。結果として前年同期を下回りましたが既に本年6月20日発表のとおり、来期よりスタートする中期経営計画にも当期課題を重点対策として織り込むとともに当下期も課題を意識し、しっかりと取り組んでまいり所存であります。なおこの間、今後の当社グループ経営の効率化と成長スピードアップのため、子会社2社を設立いたしました。

株主様をはじめステークホルダーの皆様のご期待に応えるためにも、長期（30年）ビジョン「テーマ：美容業界のイノベーション」の実現のため、この度策定いたしました中期3ヵ年経営計画を着実に実行してまいりますので、変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

企業理念

知恵 勇気 夢と感動を与える

経営目標

より良い商品の開発・提供により社会貢献を図る
美容業界のリーダーとなり、業界を変える
サロン経営に貢献する

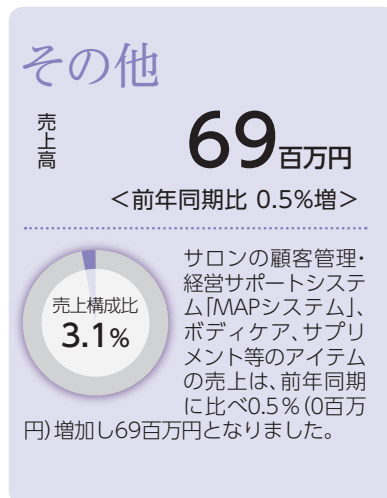
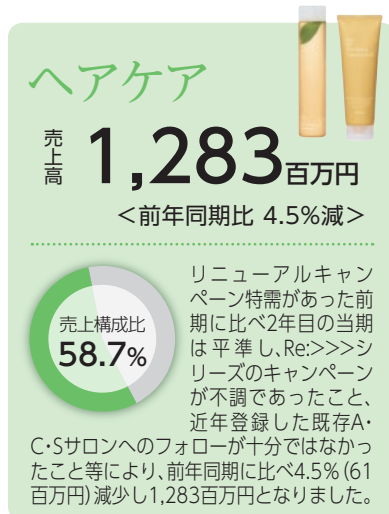
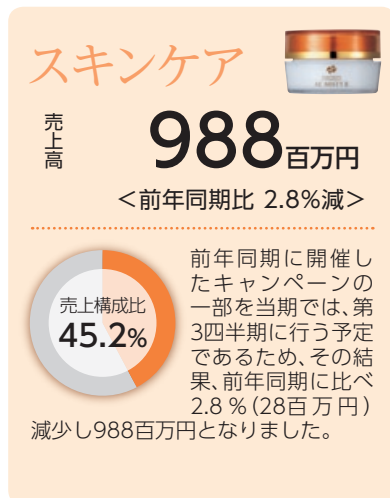
経営方針

顧客サービス第一主義
社会に貢献できる人財育成
社員の生活の安定、向上



シリーズ別売上高／財務ハイライト(連結)

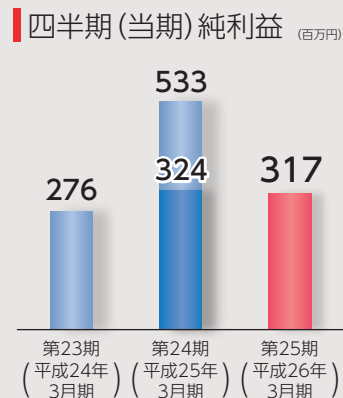
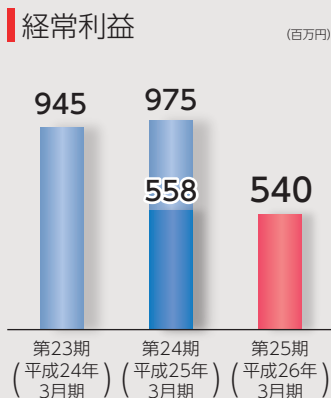
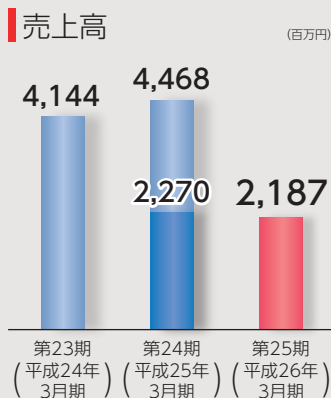
シリーズ別売上高(売上割戻金控除前)



(注) 売上割戻金は、商品ごとではなく売上高の合計を基準として割戻率を設定しているため、シリーズごとに配賦しておりません。
 なお、割戻金額は153百万円、売上構成比は△7.0%であります。

財務ハイライト(連結)

■ 第2四半期累計 ■ 通期



※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 平成24年3月期第2四半期は、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

顧客との関係性強化を進め、
盤石な経営基盤の構築に
取り組み続けます。

代表取締役社長 中村 豊



Q₁ 平成26年3月期上期の業績と要因についてご説明ください。
また、下期の施策、注力していく課題などについてお聞かせください。

当上期の業績は、予想を若干下回る結果となりました。前期は春にヘアケア商品のリニューアルを実施し、売上の伸長がありました。それと比べ、当期は例年上期に行うキャンペーンを下期にするなどのスケジュール変更はありましたが、前期と同様に着実な事業活動を推進してまいりました。

美容業界の環境変化に目を向けますと、相変わらず一軒一軒は厳しい状況に置かれています。エンドユー

ザーのサロンへの来店サイクルの長期化に加え、都心などでは競争状態が激化しています。厳しい状況の中、半年から1年程度で撤退を余儀なくされるサロンも見受けられます。そのような環境の下で、当社グループは、既存顧客の皆様との関係強化に努めるべく、営業活動を進めてまいりました。

当下期の主な動きとしましては、当社が開発したヘア・トリートメント機器「リ:プロサイバー」のリニューアル

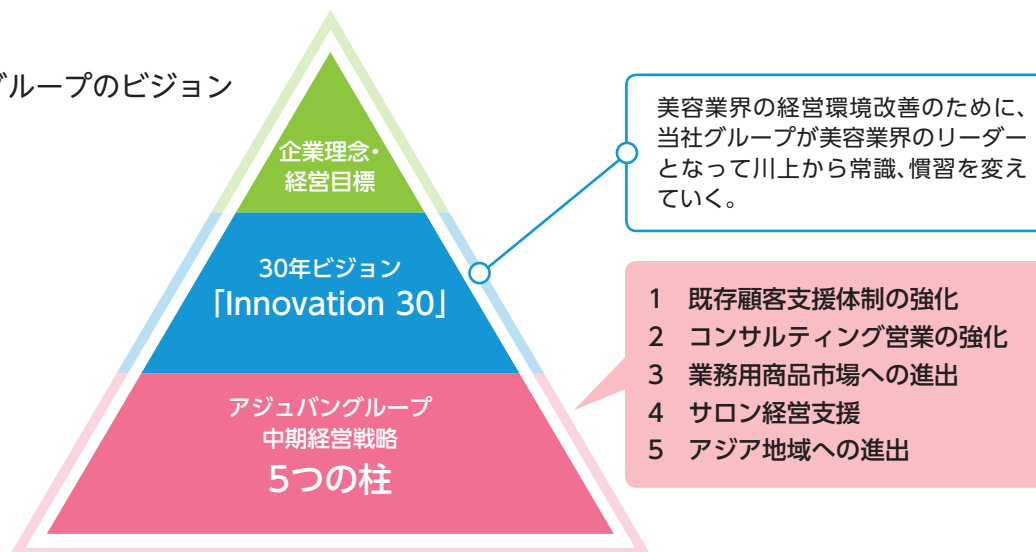
ルに伴い、キャンペーンを展開する予定です。「リ:プロサイバー」につきましては、当初上期での市場投入を予定していましたが、リニューアルに予想以上の時間がかかり、投入を断念したことが、上期の売上が伸び悩んだ要因にもなりました。まだまだ伸びしろの大きい商品であり、今後に期待しています。

また、当社グループが今、解決すべき課題として熱心に取り組んでいるのは、既存顧客への支援体制の強化です。最近の当社グループは、当初に比べて代理店経由のサロンとの取引が増え、サロンとの直接取引の割合が減り、営業活動の比重がシフトしていますが、いまだに直接取引に多くの人員を割き、その分、代理店対策が遅れているという面があります。代理店との関係強化は、これからの重要課題として取り組んでまいります。

Q² 来期以降の経営戦略についてお聞かせください。

平成27年3月期からの中期3ヵ年経営戦略は、5つの柱から成り立っています。まず第1の柱は、「既存顧客支援体制の強化」です。サロンの皆様がエンドユーザーに対し、ヘアケア商品をお勧めするのは比較的容易かと思います。しかし、さらにスキンケア商品へと販売していただく、すなわち「次の一步」はなかなか難しいものです。そこで当社グループは、スキンケア商品の販売サポートに力を入れております。サロンの皆様に各種セミナーを開催し、エンドユーザーにどう話を切り出すかなど、インストラクターが丁寧に指南させていただきます。

■ 当社グループのビジョン



トップインタビュー

スキンケア商品は、一度利用し始めるとなかなか他のブランドに切り替えないお客様が多く、長くご利用いただくことで安定収益が見込める商品です。その点をご理解いただき、ヘアケア商品だけでなく、スキンケア商品へと販売品目を拡大していただけるよう、努力を重ねていきます。

第2の柱は、サロン経営支援に向けた「コンサルティング営業の強化」です。そのため、店舗経営をトータルで管理できる、当社グループ独自のサービスであるMAPシステムの浸透を図っています。このシステムは平成25年9月20日現在189契約となり、堅調に導入店舗を増やしております。ここから上がってくる情報を

活用して、さらに顧客にプラスになる施策を講じてまいります。

第3の柱は、「業務用商品市場への進出」です。具体的にはグレイヘアに対応するヘアカラーやパーマ剤であり、ターゲットは中高年層です。主としてアジュバンブランドのシャンプーのユーザーを抱えているサロンを対象に、無理のない形で業務用商品への参入を確実に進めていく計画です。業務用商品（ヘアカラー剤）の開発は9割方進み、現在は市場投入に向けた最終調整の段階に入っています。商品としては完成していますが、敏感肌の方にに向けたテストが終了しないと販売段階には進みません。安全・安心に対する当社グ

美容業界にイノベーションを起こすために

中期経営戦略から30年ビジョンへ

～美容業界にイノベーションを起こすための当社グループの取り組み～

業務用・海外リテールによるトップラインの創出により、盤石な経営基盤構築と業界ポジショニングを確立しつつ、イノベーションを起こす。

Top Line

マーケットの声に応えた商品開発とサービス提供

- 独自の経営管理システム「MAPシステム」によるサロン経営支援（顧客・労務管理）と定量的データの収集
- 子会社イノベーション・アカデミー株式会社によるサロンスタッフ支援と定性的マーケット情報のダイレクト収集
- 20年にわたる「糖」と「ミネラル」にこだわった安全・安心なヘア・スキンケア商品販売
- これまでのノウハウを活かした安全・安心な業務用商品（カラー・パーマ剤）市場への参入

Brand Value

業界における優位なポジション確立

- 業務用商品&海外リテールショップ展開による知名度（ブランド力）向上の加速化

Innovation

サロンと一般企業との雇用格差是正

- 店販商品売上による収益性向上を唱え
サロン経営をサポート

長期30年ビジョンへ

ループの厳しい基準の下、発売まであと1年ほどかけて慎重にテストを重ねる予定です。

第4の柱は、当社グループのノウハウを結集した「サロン経営支援」を目的とする子会社「イノベーション・アカデミー株式会社」の設立です。A・C・Sサロンスタッフ向け技術研修や商品開発マーケティングなどを行うとともに、地方のサロンの2代目、3代目をしっかり教育する仕組みも構築します。当社グループで教育を受けた後継者の方々が、将来各サロンに戻って店舗を継いでいただければ、当社グループと顧客の揺るぎない関係性を長期的に築くことができます。

第5の柱は、「アジア地域への進出」です。以前より

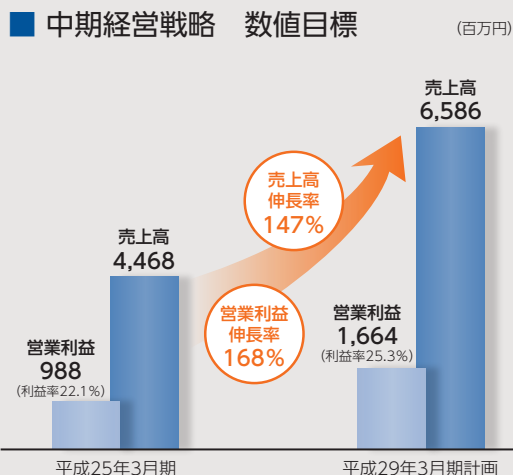
進めていた香港のショッピングモールでの小売店オープンがついに決まりました。今後は、ASEAN諸国の市場を想定し、参入していきたいと考えています。

これら5つの柱の下に事業活動を展開し、中期経営戦略の初年度となる平成27年3月期には売上高50億円超をめざします。最終年度の平成29年3月期には売上高65億円に増加させることが目標です。また、当社グループの「30年ビジョン」の下に、長期的な安定成長をめざして努力を続けてまいります。

Q₃ 株主・ステークホルダーの皆様 へメッセージをお願いします。

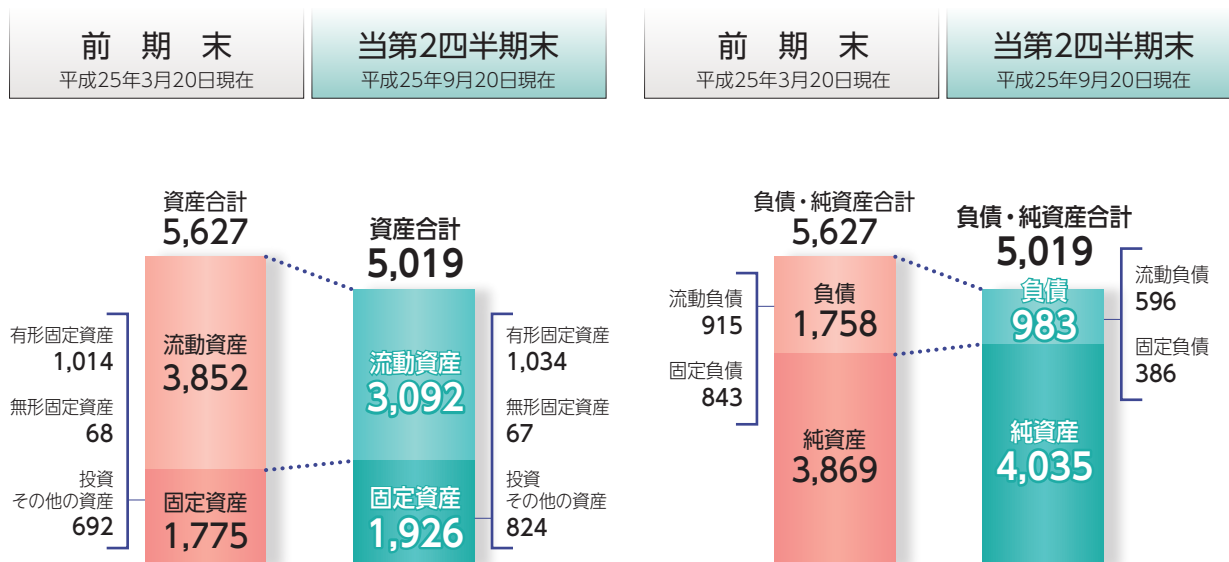
私どもは「余人を以て代え難し」と思っていたけるような人の集まりであり、企業でありたいと考え、人と人の絆を経営の基本に据え、当社グループに関わるすべての人々がもっと幸せになれるように努力を重ねております。常に相手の立場に立ち、お客様をはじめ多くの方々とのネットワークを広げ、前進し続けていく所存です。

当社は、平成24年12月によりやく上場を果たしたばかりで、これからの成長を楽しみにしていただける若い企業です。株主様をはじめとするステークホルダーの皆様におかれましては、これからも私どもの取り組みを温かく見守ってくださり、さらなるご指導、ご鞭撻をいただきますよう、心よりお願い申し上げます。



四半期連結財務諸表

■ 四半期連結貸借対照表の概要（単位：百万円）



※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

ポイント解説

■ 流動資産の状況

前期末と比べ759百万円減少し3,092百万円となりました。これは、現金及び預金が890百万円減少したこと等によるものです。

■ 固定資産の状況

前期末と比べ151百万円増加し1,926百万円となりました。これは、投資有価証券が171百万円増加したこと等によるものです。

◎ 流動負債の状況

前期末と比べ318百万円減少し596百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金266百万円を繰上返済したこと等によるものです。

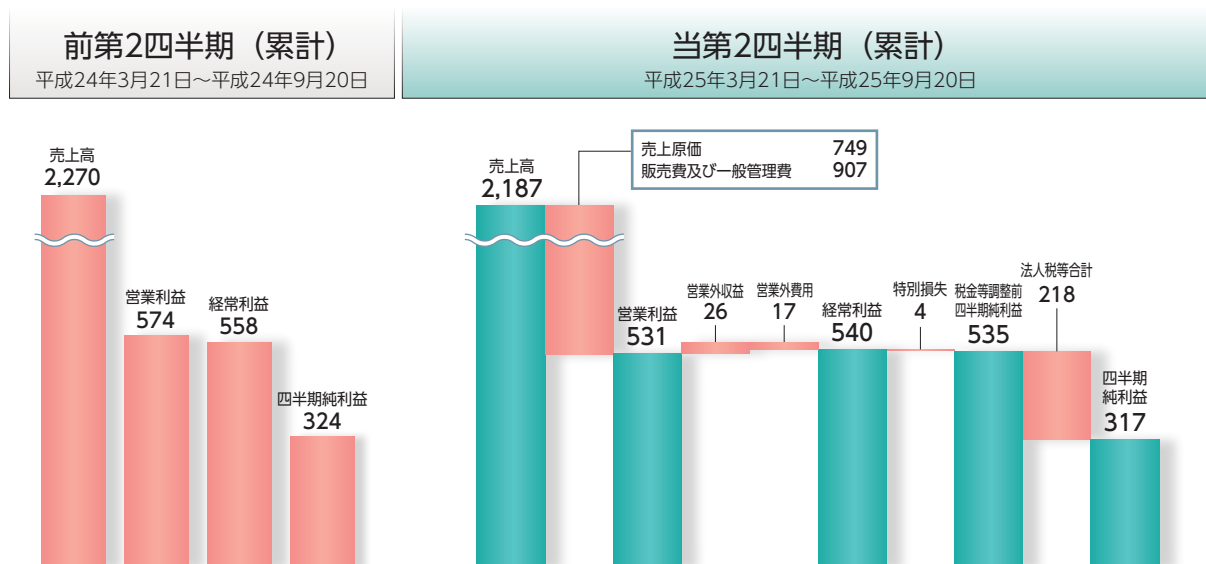
◎ 固定負債の状況

前期末と比べ456百万円減少し386百万円となりました。これは、長期借入金486百万円を繰上返済したこと等によるものです。

◎ 純資産の状況

前期末と比べ166百万円増加し4,035百万円となりました。これは、利益剰余金が167百万円増加したこと等によるものです。

■ 四半期連結損益計算書の概要（単位：百万円）



ポイント解説

■ 売上高の状況

スキンケアは、前年同期に開催したキャンペーンの一部を当期では第3四半期に行う予定であるため、その結果、前年同期に比べ2.8%減少し988百万円となりました。ヘアケアは、リニューアルキャンペーン特需があった前期に比べ、2年目の当期は平準した結果Re:>>>シリーズのキャンペーンが不調に終わるとともに、近年登録のA・C・Sサロンへのフォローが十分ではなかったこと等により、前年同期に比べ4.5%減少し1,283百万円となりました。その結果、売上高は前年同期と比べ3.7%減少し2,187百万円となりました。

■ 営業利益の状況

リニューアルコストがないため粗利率は前年同期と比べ1.9ポイント改善しましたが、売上高の減少、人件費及び上場管理コスト等の販売費及び一般管理費が前年同期に比べ3.5%増加したため、営業利益は前年同期に比べ7.4%減少し531百万円となりました。

■ 経常利益の状況

前年同期に比べ保険見直し（解約）による営業外収益の増加がありましたが、営業利益の減少により、経常利益は前年同期に比べ3.2%減少し540百万円となりました。

■ 四半期純利益の状況

税金等調整前四半期純利益の減少により前年同期に比べ四半期純利益は2.1%減少し317百万円となりました。

CSRの取り組み

環境への取り組み

平成15年にISO14001の認証を取得(本社)するなど、当社グループは地球環境にも安心・安全な企業であることをめざしております。その取り組みの一環として営業車をハイブリッドカーにし、CO₂削減やガソリン消費量低減に努めております。



エコキャップ運動



<http://www.adjuvant.co.jp/corp/csr/view/>

組織力を高める取り組み

当期より2ヵ月に1度、グループ全体の所属長が集まって交流を深める場「ほんまでっか研究会」を発足いたしました。

専門以外の知識習得に取り組んだり、業務効率の向上を議論したりするだけではなく、今、部署内で起こっている問題点・悩み・好事例を取り上げ、社内コミュニケーションの活性を図っております。

この研究会で挙げた問題点はできる限りその場での解決をめざし、フットワーク良い経営により、風通しの良い風土づくりと組織力向上に取り組んでおります。



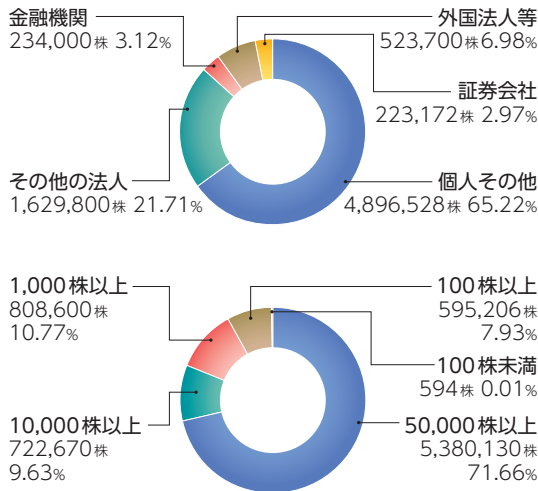
株式情報 (平成25年9月20日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 22,000,000株
発行済株式の総数 7,507,200株
株主数 2,910名
大株主（上位10名）

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
中村 豊	1,378,800	18.37
田中 昌樹	939,400	12.51
田中 順子	600,000	7.99
株式会社T・Nソリューション	600,000	7.99
株式会社ボンニー	600,000	7.99
アジュバンコスメジャパン従業員持株会	309,330	4.12
JPMCC CLIENT SAFEKEEPING ACCOUNT 常任代理人 シティバンク銀行株式会社	271,600	3.62
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	173,700	2.31
BNP-PARIBAS SECURITIES SERVICES FRANKFURT BRANCH/JASDEC/GERMAN RESIDENTS-AIFM 常任代理人 香港上海銀行東京支店	140,000	1.86
松井 健二	138,000	1.84

株式分布状況



(注) 平成25年8月21日付で普通株式1株を2株に分割しております。

会社概要 (平成25年9月20日現在)

会社概要

商 号 株式会社アジュバンコスメジャパン
設 立 平成2年4月10日
本 社 所 在 地 〒650-0011
神戸市中央区下山手通五丁目5番5号
資 本 金 657百万円
従 業 員 数 単体:107名 連結:114名

役員

代表取締役社長	中	村	豊
専 務 取 締 役	田	中	順子
常 務 取 締 役	松	井	健二
取 締 役	木	原	栄
取 締 役	中	川	秀男
常 勤 監 査 役	南		正光
監 査 役	金	坂	喜好
監 査 役	三	村	淳司

事業所

本 社 〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目5番5号
札幌営業所 〒060-0042 札幌市中央区大通西13丁目4番102 レジディア大通公園201
仙台営業所 〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡21番地 サークル10ビル 1F
前橋営業所 〒371-0846 前橋市元総社町175番地2 U.A.P Fuji 1F
東京営業所 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前四丁目4番13 神宮前柴田ビル3F
金沢営業所 〒920-8203 金沢市鞍月5丁目177番地 AUBE II 4F
名古屋営業所 〒464-0074 名古屋市中千種区仲田2丁目1番24
神戸営業所 〒650-0047 神戸市中央区港島南町3丁目3番11
岡山営業所 〒700-0907 岡山市北区下石井2丁目1番18号 ORIX岡山下石井ビル3F
福岡営業所 〒812-0007 福岡市博多区東比恵4丁目4番21号
物流センター 〒650-0047 神戸市中央区港島南町3丁目3番11
香港支店 OFFICE B, 12/F., PROSPEROUS COMMERCIAL BUILDING, NO.54 JARDINE'S BAZAAR, CWB., H.K.

株主メモ

事業年度	3月21日～翌年3月20日
期末配当金受領株主確定日	3月20日
中間配当金受領株主確定日	9月20日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 Tel 0120-094-777 (通話料無料)
同連絡先	
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.adjuvant.co.jp/corp/irInformation/stock (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

株主の皆様の声をお聞かせください

当社は、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

**<http://www.e-kabunushi.com>**
アクセスコード 4929

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で贈謝(図書カード500円)
を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media (エー・ツー・メディア) の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2media についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問合せ
「e-株主リサーチ事務局」

TEL:03-5777-3900 (平日 10:00～17:30)
MAIL:info@e-kabunushi.com

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

株主優待制度のご案内

当社は、株主の皆様からのご支援に感謝するとともに、当社事業へのご理解を深めていただくため、毎年3月20日現在の株主名簿に記載または記録された株主の皆様へ下記の株主優待制度を設けております。今後とも愛顧賜りますよう、お願い申し上げます。

保有株式数	優待内容
200株以上2,000株未満	5,000円相当の自社商品
2,000株以上	10,000円相当の自社商品

※平成25年8月21日付をもって一部制度を変更しております。
詳細は当社Webサイトをご覧ください。

株式会社 アジュバンコスメジャパン

〒650-0011
神戸市中央区下山手通五丁目5番5号
<http://www.adjuvant.co.jp/>

ユニバーサルデザイン
(UD) の考えに基づいた
見やすいデザインの文字
を採用しています。

環境にやさしい植物油
インキ(ベジタブルインキ)を使用しています。

有害廃液を排出しない
「水なし印刷方式」を採用
しています。

VOC (揮発性有機化合物) 成分フリーのインキ
を使用して印刷しました。